



11月(霜月)の行事予定



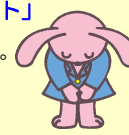
SC：スクールカウンセラー在任日 午前 9:00-13:00
午後 13:30-17:30
心：心の相談員在任日 9:30-14:30

日	曜	行 事 予 定	給食	児童会関係	SC	心
1	火	食に関する指導（4年）3・4h	○			
2	水		○			
3	木	文化の日				
4	金	ICT	○			
5	土					
6	日					
7	月		○			○
8	火	ICT	○			
9	水	学芸会児童公開日	×			
10	木	B日課 給食費再振替日	○			○
11	金	B日課 学芸会前日準備	○			
12	土	第45回 学芸会一般公開日	×			
13	日					
14	月	振替休業日				
15	火	読書月間（～12/16） ALT345	○			
16	水	C日課（4～6年） ^⑭ 1年生作品展（～12/9） 職員会議 声かけ運動	○		0前	
17	木		○			○
18	金	3年社会見学（ 弁当 ） ICT ALT56	○ 3年 弁当			
19	土					
20	日					
21	月		○	児童委員会③		○
22	火	5年バス見学（ 弁当 ）	○ 5年 弁当		0後	
23	水					
24	木	QU検査3h B日課 4時間授業 小中交流会（北斗中）	○			○
25	金	B日課 ALT346	○			
26	土					
27	日					
28	月	給食費振替日	○	児童委員会④ 選挙管理委員会②		○
29	火	ICT ALT345	○			
30	水	下校訓練（放課後） 学校運営協議会②	○			

「R4教育活動アンケート」へのご協力ありがとうございました。

10/18（火）「まちcomiめーる」で配信させていただきます。

いただいた「R4教育活動アンケート」へのご協力ありがとうございました。結果は、後日、学校だよりでお知らせいたします。



さくらぎ

2022年度

“ゆさゆさと
大枝揺るる 桜かな..”
村上 竜城

学校だより 8号

令和4年10月28日発行

千歳市立桜木小学校

〒066-0072 千歳市自由ヶ丘7丁目1-1
TEL 0123-22-3301 FAX 0123-22-3302
URL: <https://chitose-edu.jp/sakuragi-e/>



体験を通して学ぶこと

【校長】 玉 腰 武

学芸会の練習「みんなでつくり上げるハーモニー」

秋の澄み切った青い空に、子どもたちの合奏が響き渡ってきます。

昨年度は実施できませんでしたが、来月12日（土）に開催される学芸会の練習が本格的に始まっています。

子どもたちは今、協力して音楽をつくり上げることに取り組んでいます。学芸会という一年に一度の学習は、音楽の知識や技能を活用した発展的な学習という位置付けはもとより、友達と協力して目標（心を一つにして演奏すること）を成し遂げるという意味合いが強いと考えています。まさに、「みんなでつくり上げるハーモニー」です。

さて、その学芸会の練習の時間、子どもたちから「体験的に学ぶことにより培われる心の力」を強く感じる時があります。その力とは、「自立心」「自己抑制力」「責任感」「共生」「寛容」などであり、体験という人の根本・根底で考え学ぶ【つくる・表現する】ということから得られる力だと思います。また、そのような体験から獲得する力は揺るぎない力ですから、困難な場面に直面したときに応用がききます。ましてや、その力が学芸会という生涯忘れることのない行事での学びですから、自信にもつながります。自信は、やればできるという力につながります。そのような学芸会になればと考えています。

また、このような心の力は、日々の学習や生活におけるさまざまな活動の中でも、目標を達成したときに培われる力であり、その経験が自信につながります。無論、努力が報われないこともあります。それではどうすればよいのでしょうか。

子どもが「あきらめないで努力する」ためには、何より「好き」にさせることであり、次のような流れをつくるのが大切です。

「好き」⇒「取り組む」⇒「できる」⇒「**ほめる**」⇒「さらに取り組む（続ける）」⇒「もっとできる」
⇒「**もっとほめる**」⇒「ますます好きになる」

私たち大人は、子どもをこの良い流れに導き、循環させてあげることが大切な役割になるのではないのでしょうか。






石狩WEBチャンネルは「子どもたちの未来」を応援します

左は、石狩教育局が配信している動画サイトです。詳細は別紙プリントを参照ください。学校、地域、家庭が丸となって地域の子どもたちを健やかに育むための情報が掲載されています。

月々の歌

"柿食へば 鐘が鳴るなり 法隆寺、 正岡 子規

柿の滋味深さ、鐘の音の風情も、経験を積み、齢を重ねなければ、その「真味」は、わからないかも。(歎)夏目漱石の "鐘つけば 銀杏散るなり 建長寺、"と共に味わいます。

中学校の出前授業が行われました

9月20日(火) 北斗中学校の先生をお迎えし、6年生において、**中学校の出前授業**が実施されました。今まで慣れ親しんできた「算数」が「数学」になる一日です。授業を受けた児童からは、「解き方は一つではなく、いろいろな解き方があることを学んだ。」「自分の考え方で解いていく面白さを知った。」等の感想が聞かれました。**中学校での学びをちょっぴり味わえた1日**でした。

5年生が「手話体験」を行いました

9月22日(木) 千歳市社会福祉協議会の方々を講師としてお迎えし、5年生が「**手話体験**」を行いました。**手話は、手の動きだけでなく、表情が大切である。また、気持ちを込めて伝えようとすることが大切であることを学びました。**これらは、手話に限らず、言葉で伝えるときも同じかも知れません。大切なことを学ぶことのできた一日でした。

3年生がバス見学に行ってきました

9月26日(月) 3年生が、**消防本部とさけのふるさと千歳水族館**にバス見学に行ってきました。消防本部では、色々な説明に対して、しっかり質問をすることができました。また、水族館では、**グループ行動を守り、楽しく見学することができていました。**見たり聞いたりしたことをメモし、自分の言葉でまとめて記録するところに、苦戦している姿が見られました。今後の課題ですね。

"まちcomiメール"受信確認のお願い

9月20日(月)に、台風の影響から、登校時刻の変更について、メールを送信させていただきました。ご対応ありがとうございました。**これから冬を迎え、悪天候による登校時刻の変更や臨時休業等のメールを送信させていただきます。**出来るだけ早めの情報発信を目指しておりますが、予報や警報が出る時間により、緊急な対応をお願いしなければならない場合もございます。児童の安全確保のため、ご協力をお願いいたします。

併せて、**メールのこまめなチェックをお願いいたします。**また**毎月15日に、受信確認メールを配信します。**ご確認ください。

防犯訓練(不審者対応)を実施しました

9月27日(火) **防犯訓練**を実施しました。千歳警察署の方に協力をお願いして、不審者が学校に侵入したことを想定しての訓練でした。訓練後に、警察の方から、「**訓練の様子を見ていて、4原則(おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない)をしっかりと守り、行動できていました**」と講評をいただきました。また、公園等で遊んでいるときなども、不審者に出遭ったら、逃げて安全を確保したり、大人に助けを呼んだりすることのお話をいただきました。

6年生が修学旅行に行ってきました

9月29日(木)・30日(金)「思い～皆が皆を思いやれるように」をテーマに、**修学旅行**が実施されました。自主研修では、事前に計画を立てて臨みましたが、何分、初めての土地で、意外に遠かったり、坂道に阻まれたり、お店の開店時間前だったり、時間に追われたりと、苦戦する場面も見られました。しかし、そんな時こそ仲間が一つになり、智慧を合わせ解決しながら、小樽の街を自分たちで見学してこれたことは、大きな自信となったようです。ホテルでも、ルールを意識し行動したことで、自由時間や入浴、プール、買い物、交流と楽しい思い出をつくることができました。2日目のルスツリゾートは、数々のアトラクションを乗りつくし、大満足でした。旅に出ると日常とは違う世界を味わうことができます。新しい体験、新しい出会いの中で、今まで気付かなかった「新しい自分(可能性)」にも出会うことができたでしょうか。人生もまた「旅」のようなものと松尾芭蕉は言いました。**修学旅行で得た経験を生かし、自分に足りなかったものを見つめ、次の旅への準備をしていって欲しい**と思います。中学校への旅立ちまで、あと半年ですね。

3年生で食育の授業が行われました

10月4日(火) 3年生で**食育の授業**が行われました。栄養教諭の方をお招きし、食べ物は「エネルギーになるもの」「体をつくるもの」「体の調子を整えるもの」にわけられ、**3つをバランス良く食べる**ことが、大切であることを学ぶことができました。

"選挙集会"が行われました

9月14日(水) **選挙集会**が行われ、後期児童会役員が選出されました。桜木小学校の児童の代表として、これから様々な場面での活躍を期待しています。

会長	〇年〇組	〇 〇 〇 〇 さん
副会長	〇年〇組	〇 〇 〇 〇 さん
副会長	〇年〇組	〇 〇 〇 〇 さん
書記	〇年〇組	〇 〇 〇 〇 さん
書記	〇年〇組	〇 〇 〇 〇 さん
書記	〇年〇組	〇 〇 〇 〇 さん

いじめ根絶

桜木小では、児童が安心・安全に学校生活を送り、仲間と共に学び成長していける学校であることを大切に教育活動を行っています。いじめや悩み、心配事があればご相談ください。右のQRコードは、道教委「学校と家庭が協力した『いじめ対応』」のリーフレットです。

業務主任の交代をお知らせします

9月をもち、本校・業務主任の 〇〇 〇〇 さん がご退職されました。〇〇さんは、長年本校に勤務いただき、施設設備の維持管理や子どもたちの活動を支えてくださいました。大変感謝しております。後任の業務主任として、〇〇 〇〇 さん が着任されました。引き続き、校舎設備の管理や冬期間に向けて準備を行って来ています。

後期・始業式が行われました

10月11日(火) **後期・始業式**がTV放送で行われました。校長先生から、「**凡事徹底(ほんじてい)**」、当たり前のことを一生懸命やることの大切さについてお話がありました。「**あいさつ**」「**ありがとう(感謝)**」「**目標に向かって行動**」「**きれいな清掃**」「**勉強・学習**」「**間違ったことをしたら素直にあやまる**」「**人と人とのつながりを大切に**」。小さな事でも**凡事徹底**の気持ちで頑張れば、成長した自分に会えます。頑張りましょう。

ち え 智慧之輪

"知る"ことで見えてくる世界がある

題: コミュニケーションとは、伝達ではなく共有

職員室の私(〇〇)のパソコンには、毎日、たくさんのお手紙(メール)が届きます。そのほとんどが仕事に関するもので、わくわく、じーんとするような心動かされる内容のものではありません。しかし、自分に対してメッセージを発信してくれる人がいるということは、悪いことではないのかも。

2年生が国語の授業で『お手紙』というお話を読んでいました。話のあらすじはこうです。手紙をもらったことのないのを悲しんでいる「がまくん」に、「かえるくん」がお手紙を書いて出してあげのですが、なかなか届かず、届くのが待ちきれずに手紙を出したこと、さらにその内容も話してしまいます。しかし、4日後にお手紙が届くと、がまくんはとても喜ぶのでした。子どもたちは、がまくんやかえるくんの気持ちを考えながら、音読に繋げていました。



現代はメールやSNS等により、距離や時間に関係なく、瞬時かつ簡単にメッセージをやりとりすることができます。そのためか手紙を出すという習慣は年々薄れていき、年賀状をやりとりする人も少なくなってきたように思えます。私は小さいとき、なぜか、家に一緒に住んでいる父親に手紙を書き、年賀状も出していました。仕事で遅かったり、会合等があったりして、私が先に寝てしまう日、手紙を書いてテーブルの上に置いておきます。すると次の日の朝、返事がきているのです。先日、思い出の箱の中から、父親からの返信(年賀状)の一つが発見されました。それにはこんなことが…。「あけましておめでとう。おかあさんのこともきくんだよ。」(*_*)

かえるくんは、手紙を届ける役目を「かたつむりくん」にお願いしました、早く届けたいのに、なぜトンボくんやバッタくんではなく、かたつむりくんなのでしょう。それは手紙が届くのを、まだ、届いたら相手がどのように読んでくれるのかを、想像し待っている時間こそが、手紙というものの価値だからなのかも知れせんね。

手紙等、文章によって自分の思いを相手に伝えるということは、昔から行われていることです。今から1000年以上前の平安時代は、自分の思いを和歌に詠み、相手に贈るというスタイルでした。文屋康秀という役人が、都から地方に転勤が決まったとき、思いを寄せていた小野小町に求愛しましたが、小町は、次のような和歌で返答しました。「**わびぬれば 身を浮草の 根を絶へて 誘ふ水あらば いなむとぞ思ふ。**(さびしい身の上で、根のない浮き草のような私ですから、水の流れるように、行こうと思います)。表向きには、「はい」と言っているようですが、実は違います。「いなむ」は「行く」という意味の他に「否む」という否定の意味を掛け持っています。つまり、相手の気持ちをやわらかく受け止めつつ自分の意志(行けない)をしっかりと伝えているのです。**コミュニケーションとは、伝達ではなく共有**という意味。**互いを想う気持ちがあってこそ、成立します。**やはり小野小町は、美しい(心を持った)人だったのでしょう。

最後に、かえるくんが、がまくんに出した手紙は、次のものです。**二人は、本当に "よい友だち、なのです。**
親愛なる がまくん。ぼくは、 きみが ぼくの親友であることを、うれしく思っています。きみの親友、かえる。